

わが家のお手伝い



子どもは、お手伝いをしっかりし、それを認めてもらえると自己肯定感が向上します。将来のことを考えれば、お手伝いは、子どもが家からはなれ独立していく時に役に立ちます。子どもは、家事のお手伝いをするなかで、ものごとを合理的に考える力を身につけているのです。

☆お子さんが、次のお手伝いをどの程度やっているか、空欄に印をつけましょう。

(よくやっている：◎　ときどきやっている：○　何度かやったことがある：△)

食器を運ぶ		ゴミを出す		部屋の掃除	
食器を洗う・拭く		テーブルを拭く		リビングの片付け	
玄関の靴をそろえる		洗濯物をたたむ		上ぐつを自分であらう	
玄関の掃き掃除		洗濯物を干す		風呂の掃除	
明日の持ち物の準備		花や植木の水やり		買い物の袋を持つ	
箸を並べる		トイレの掃除		新聞をとってくる	
料理を運ぶ		ごはんを茶碗によそう		料理を作る	

<お手伝いをした後、お子さんに何か変化はありましたか?>

<お手伝いをしてくれた子どもに、どのような言葉かけやご褒美がよいか考えてみましょう>

現在している言葉かけ・ご褒美	理想の言葉かけ・ご褒美